

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>コピーライターの仕事のような議題で、個人的には、ハードルが高く感じましたが、議論を重ねて、班としての結論が出てよかったです。</p> <p>いいコピーが生まれたら、HP のトップページなどで使ったり、記者会見など（あまり機会はないかもしれませんが）で使うバックボーンみたいなものを使うのもいいのではないかと思います。</p> <p>（今、都内のいくつかの国立大学のトップページを見ていたら、一橋大学は、教職員等から公募して、最優秀賞のものを現在使用しているようです）</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回、参加した班の中で、職員が、1 日研究室体験？を行えば、教員の動向がわかるという話が出ました。</p> <p>教員がどんな研究を行っているかを理解することは、職員にとっても大事なことです。教員と職員双方の業務の負担にならないような企画があればいいと思いました。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～ についての感想</p>	<p>●テーマが分かりやすくて良かったです。「旭山動物園に挑戦するYNU」というインパクトのあるキャッチコピーを生み出すまでに、まずお互いの事を知ること！コミュニケーション能力の向上！など、これからYNUに必要とされることを話し合うことができ、まさに「学びのひろば」のような顔見知りを増やす、意見交換する機会がいかに重要であるか再確認しました。先生、職員でとても貴重な時間を共有することができたと思います。</p>
<p>②YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>●話し合いの中で「訪問週間を設けよう！」というご意見を頂きました。研究室・他学部や研究科（1日のスケジュールや仕事内容）を見学しあい、意見交換などを行うことにより教員、職員、学生とコミュニケーションを図ることができ、更にお互いの顔を知る事により仕事を円滑に進めることができると思いました。</p> <p>全学一斉に訪問週間を設けるのは難しいとは思いますが、YNUの教職学協働を対外的にアピールできる良い機会になるのではないかと思います。</p> <p>●YNUは、規模では東大には及ばないけれども、教員、職員、学生が協力していろいろな事に挑戦し、新しい国立大学の潮流を作り出せると確信しました。これからも、みなさんと明るく常に前進するYNUを作れるよう頑張っていきたいです。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>●会を重ねるごとに参加者が増えて素晴らしいと思います。これも運営者の方々の努力のお陰と感謝しております。ありがとうございます。次回は、今回参加した方々が、今までに参加したことのない職員の方々にお声掛けをして、一人でも「学びのひろば」メンバーを増やしていければ良いなと思いました。</p> <p>●教員・職員・学生と「学びのひろば」を広げて、YNUを盛り上げていく事ができる企画を是非お願いいたします。</p> <p>追伸：今回、キャッチコピーを作り上げていく上で、【新財界システム】について未だ使用方法が分かっていらない先生がいるというお話がありとても不安に思いました。「学びのひろば」から出た意見として、現段階で使用方法が不安な先生・職員に対しての説明会開催の要望を出して頂ければ幸いです。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>単純に様々な案が出たことに感心するとともに、皆さんが大学のことを真剣に考えているのだと感じました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>今まで以上に働きやすい職場になるように、多くの教職員の方々とコミュニケーションを取っていきたいと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>「学びの広場」は、普段交流のあまりない他の部局の教職員と話すことのできる貴重な時間だと思いますので、これからも継続していただけることを望みます。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>楽しかったです。 実は仕事の原点に戻れるとても重要なテーマ。 でも一言にまとめるのは難しいですね。 みなさんのセンスの良さに感心してしまいました。 “YNU とは”という普段見つけ直すことがなかったので、とてもよかったです。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>まだまだ不慣れではありますが、日々大学に愛着を感じています。 どうしたら良くなるのか、小さなことから始めていきますのでご指導、今後ともお願い致します。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>グループの人々はお会いしたことのない方ばかりなので、とても良い企画だと思います。 お忙しい中での企画とは思いますが、今後ともよろしく願いいたします。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>ふだん業務では関わりのない職員のお話を聞くことができ、よい機会となりました。</p> <p>とくに教員とはこういった意見交換をする機会は今までなかったのでよい経験になりました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>YNU教職員がお互いに協力し、同じ方向に向かってそれぞれの力を発揮できればよいと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>特になし</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p style="text-align: center;"><b>「YNU は未来の人と知と緑を育み進化し続ける“港”</b></p> <p>大学教育の根底にあるのは人間教育。 大学は、日本の最高学府として学問的にも人間的にも優れた人材育成が求められる。</p> <p>本学は大都会「横浜」の中心にフィールドを構えながら、豊かな緑に囲まれる理想的な教育環境が確保されている。その美しい緑に囲まれながら、緑の風を思う存分吸い込み、豊かな情操の心も育んで欲しい。</p> <p>めまぐるしく変化する社会情勢の中で、様々な社会問題にが勃発する。その難題に正面から立ち向かっていくためには、強いリーダーシップの人材育成が大学には求められている。</p> <p>その様々な問題に臨機応変に対応し、社会の様々な要望に貢献していくためにも大学は色々な意味で進化を続けなければならない。大学の「知」を社会に還元し、産・学・官・民が一体となって豊かな社会を形成していかなければ、日本の国際地位は低下の一途をたどってしまう。</p> <p>その発信地が「横浜（港）」であって欲しいと願う。</p> <p>第 3 回学びのひろばを通して、それぞれの教職員がどのように大学を考えているのか！の一片に触れることができ、同じフィールドで働く仲間として、共存共生の精神を養うことができました。</p> <p>教員と職員が同じテーブルの上で 1 つの題材を素にブレイン・ストーミングによる意見交換をできたことは、日頃体験することのできない機会であり、とてもよい経験となりました。</p> <p>このような場を通して、今後は実際に社会へ発信していけるようなプロジェクト題材に取り組んでいければよいと思いました。</p>
---	---

<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>18 歳人口の急速な減少もあり、「大学全入」とも言われるユニバーサル化が進み、大学経営の自由化とともに大学間の新たな競争も始まっています。</p> <p>ユニバーサル化時代の大学は学生を選抜する側から選ばれる大学へと変わってしまったので大学の個性化の流れはもはや押しとめることはできない状況にあります。</p> <p>大学の個性を打ち出そうと、新たに建学の精神を見直す大学も増えています。</p> <p>「世界的な研究教育拠点」「高度専門職業人養成」「地域の生涯学習拠点」など、それぞれの大学が特化した機能や特色を打ち出す動きもありますが、個性を認めるのは、学生や卒業生、保護者です。</p> <p>つまり社会の側が個性を認知して初めて多様で個性豊かな新しい大学の姿が見えてくると思います。</p> <p>この学びのひろばを通して、「10 年後の大学」「社会から認められる個性」をともに考えていければよいと思います。</p> <p>今後より多くの YNU 教職員が参加できる場であって欲しいと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回は「教職協働～YNU は〇〇な大学」という題材を通しての意見交換であったが、今後、外部に発信できる題材を共に意見交換できるようなプロジェクトの場が設けられてもよいかと思いました。</p> <p>日本の大学数は 1,173 校で、アメリカ(4,352 校)に次ぐ規模で、欧州・アジアの各国を大きく引き離しています。数だけ見れば世界トップクラスの高等教育大国であります。大学進学率は日本以上に高い国が数多くあります。その要因の 1 つとして、社会へ発信される「大学の個性」があります。</p> <p>「私たちの大学はこういう大学である！」「こういうことを学べる大学である！」と社会へ強いインパクトを発信することで、高い進学率を獲得しているのも事実です。</p> <p>1991 年(平成 3 年)以降、規制緩和と個性化に向けた改革の方向は正しかったとは思いますが、国立大学の側がそれまでの文部省に管理される体質から抜け出せず、結局は画一化が進むというパラドックスが生まれているのも否めません。</p> <p>そのような体質を抜け出すためにも、教職員全体がこれからの新・大学像を生み出していく自由な発想が必要となります。</p> <p>学びのひろばがそのようなキッカケ作りの大きな場であって欲しいと思います。</p>

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>日常業務の中では、教員の方と接することがあまりないので、良い機会と思い参加してみました。今回グループディスカッションをしていて、教員の先生のセンスある言葉には感銘を受けました。</p> <p>ディスカッションの時間は短かったですが、テーマが絞られていたので議論しやすかったです。「学び」には 1 年ぶりくらいに参加しました。昨年度は悩みを打ち明けあうような堂々巡りの議論で嫌気が差していましたが、今回のように何かを創造する方がおもしろいと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>みんな真面目だなあとと思います。自分は真面目な人間だと思っていましたが、YNU に来たらまわりの方は私よりもずっと真面目で私って不真面目だったんだと思いました。</p> <p>YNU で働くようになって 1 年くらいになります。自分についても周囲から見れば同じなのでしょうが、周りの方がどんな個性もっていて、何を考えているのかとかさっぱりわからないでいます。それが良いとも悪いとも判断はできませんが。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>「学びのひろば」への参加は、自発的なものであるべきだと私は思っています。ところが、参加申込期限が近づくと参加を強制したり動員する（各課や係から一人以上参加すること）ような行為が見られますが、それはやめた方がいいと思います。</p> <p>業務が多忙で時間のやりくりが出来ない方もいるでしょうし、グループディスカッションは苦手、嫌いという方もいると思います。やりたくない人に無理矢理させるのは嫌な気持ちしか残らず逆効果と思うからです。</p>

【提出期限】平成 23 年 1 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>久しぶりに真剣にキャッチコピーを考えました。 全員が積極的に発言できたのは、小グループのディスカッション形式が功を奏したと思われます。</p> <p>本学の理念やこれから国大が進むべき道、国際化の横浜の地や都会の中にならながら森にあふれている校内等誇れるものが多いこと、そして人に優しい、地球に優しい本学になって欲しいことに気づかされた。</p> <p>我が班がたどり着いた結論は、「進化」でした。</p> <p>最後の 20 分での「まとめ」において、他の班のキャッチコピーには圧倒されてしまったが、皆と議論した過程を大事にしたい。</p> <p>我が班のキャッチフレーズは少し欲張った文言になったのが玉に瑕でした。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>今回、参加出来なかった方々には、次回は是非、参加してくださいね。絶対、損はしません。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>次回の企画に期待しています。</p> <p>お世辞ではなく、今回のパンフレットは、とてもセンスの良いものになっていたと思います。そして、学びの広場の運営も益々洗練されてきており、今回も参加してとても良かったと思っています。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>他部署の職員や教員と、意見交換の場を積み重ねながらともに大学職員としてパートナーであるという認識を高めていくことが、「学びのひろば」の大きなテーマでしょうか。</p> <p>今回の課題は、キャッチコピーをつくるというものでしたが、その話し合いの過程が大切で、キャッチコピーは副産物となるとそれだけでは惜しいように思いました。</p> <p>最終的な成果として、キャッチコピーを一つ完成させて、外部発信はしないまでも、学内に発表する方がよいのではと思いました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>毎回、色々な方と出会うわけですが、今回のグループの話し合いは明るく、話しやすい雰囲気だったと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>① でもふれましたが、今回の過程を生かして、キャッチコピーを完成させるのはいかがでしょうか？</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>今回のテーマについて「YNU の将来」について真剣に考える機会、また向き合うことができた貴重な時間でした。</p> <p>「現在」と「未来」について教職員でグループディスカッションする機会に恵まれ、また他部局の職員と交流・意見交換をでき大変有意義でした。今後も日々YNU にプラスになるよう「学びのひろば」の経験を生かしたいと思います。</p> <p>今回のディスカッションでの案を、今回限りで終わらせずに今後も「学びのひろば」で議論し、そして YNU で広めていければよいと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>今回多くの方が参加されているのに大変驚きました。</p> <p>他部局の教職員の皆さんと交流する機会は少なく、このような意見交換できる場が設けられ、貴重なご意見をいただくことができました。「学びのひろば」により皆さんと本音で話し合うことができる場であり、今後もこの輪が YNU に広がればよいと感じました。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>教職員でのグループディスカッションは全員が発言できる機会であり、皆さんと意見交換できる非常によい機会だと感じました。</p> <p>学びの広場の運営者の方々が今回の運営準備に力を注いくださったことが伝わり、意義のある「第 3 回学びのひろば」に参加できたと感じております。私の班では「進化する YNU」がキーワードでしたが、今後も学びのひろばの運営者の皆様と共に、さらに進化する「YNU」を作っていきたいと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 1 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>今回は班の教職員の皆さんから様々な意見が出つつも、最終的には同じベクトルに向かって、キャッチコピー作成という目的を達成することができました。</p> <p>またディスカッションを行うだけでなく、今回のように過程の作業等で目的を設けることによって、議論もメリハリができ、かつ参加者の立場を考えるとその方が参加しやすいのではないかと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>“学びのひろば”にご参加ください！！</p> <p>YNU という同じ職場で仕事をしていても今までに話をしたことのない教職員の方は多かれ少なかれいると思います。“学びのひろば”を通じてコミュニケーションを行い、顔見知りになるだけでも参加して損はないと思います。</p> <p>そのためにも是非“学びのひろば”をご活用ください。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>初めての参加ということでとても緊張しましたが、参加している方が事前に考えてきた意見を聞き、自分も考えたり話をする中で、引きこまれました。そして、外から見ているだけではわからない部分を感じました。特に印象的だったのは、それぞれの人によって、国際性や緑の豊かさ等、YNUに抱いているイメージが違うことです。これは、学校側からこうだ、と押し付けていないため、そのために自由な雰囲気につながっているのかと思いました。</p> <p>また、日ごろ部署にいて、穏やかな人が多いと感じていましたが、自分から前に出ていく方や、じっくり考えている方がいて、色々な人のいる新鮮さを感じました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>ベストを尽くすのでよろしくお願いします。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>それぞれの立場の人がここをこうした方がもっとよくなると感じている部分に関わるテーマで話し合ってみたいと思いました。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>第 3 回のお話であった○○について考えてみると、大学の強みであったり、地の利であったり、今持っている特徴を外部に向けて発信できることをまず考えましたが、実際に話し合ってみると、今ある本学の強みをアピールするよりも、大学はこのようなになったら理想的であるとか、このようになりたいとか、本学が世界的にも有名になり、世界的にも誇れるような大学になってほしいと言う話が多く出ました。これは自分達の大学が好きで、地域にも世界にも自慢できるような大学になりたいと思っている方が多くいることだと思います。話し合いを終えて、そのような方々と一緒に仕事ができることに喜びを感じました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>教員の方々も職員の方々も同じ横浜国立大学の一員であります。お互いの専門分野を磨き、資質を高め合いながら、大学に貢献していけたら良いと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今後も教員と事務職員とのコミュニケーションの場となればうれしく思います。教員の方からは現場を見てほしいという意見も多く聞かれますが、事務職員はもっと現場を知る必要があると思います。研究室で何が行われているのか、学生に対してどのような教育が行われているのか、教員がどのように研究業績を社会に還元しているのか、普段見ることのできない教員の現場を知る機会があれば教員と事務職員との距離も少しは近づくのではないかと思いますので、学びのひろばを通じて教員の現場を知る機会となったら良いのではないかと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～ についての感想</p>	<p>私の班では、「YNU」の「現在の在る姿」だけでなく、「YNU」の「将来の在るべき姿（目指すべき方向性）」の観点からもディスカッションを進めて、キャッチフレーズを作りました。普段の業務において、「YNU の将来」について想いを巡らせる事はほとんどないので、今回、教員も含めて話し合えたことは、自分自身にとって非常に「新鮮な時間（体験）」であったと思います。</p> <p>また、今回のテーマについては、まだまだ議論の余地があると思いますので、次回は、今回のテーマの続編の「学びのひろば」となれば良いと思いました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>日常業務における同僚や教員とのコミュニケーションは、どうしても（必然的に）事務的・業務的なものになりがちですが、「学びのひろば」は、「素の気持ち」で相手とコミュニケーションをとることができる場であると思います。まだ、「学びのひろば」に参加したことのない方は、次回、是非参加しましょう。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回、初めて参加させて頂きました。</p> <p>グループディスカッションの形式は、参加メンバー全員がおのこの考え・想いを創造し、発言することが出来るので、非常に良いと思います。また、ディスカッションの進行を務める運営スタッフの方からは、担当の班の議論を盛り上げようとする「熱意・必死さ」が十分伝わってきました。運営スタッフ・参加者が協働して作り上げる「学びのひろば」は、今、すごくいい方向に進化を遂げていると思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 1 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>YNUのキャッチコピーを作るにあたって、本学の役割や目指すべき方向性などについてグループで話し合うことによって、あらためて今まで気がつかなかった本学の現在の姿や将来について考えることができたと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>本学の現状や将来について考えながら、日々業務を遂行していければ良いと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回も教員の方にも参加していただき、普段ほとんどお話することがない先生方とお話することができて、有意義な時間でした。今後もこのような教員・職員一緒になってグループディスカッションを行えるような（毎回ではなくても結構です。）内容を期待します。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>大学に対するイメージや将来像について様々な意見を教員・職員が持っていることを改めて実感しました。</p> <p>班の話し合いの中でキャッチコピーやスローガンを掲げることで教職員や学生の意識が変わっていくという意見が出ました。社会や受験生に向けても発信していくことで、キャッチコピーに共感できる人が集まってくると思うので、自然とキャッチコピーに沿う大学ができていくのではないかと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>話し合う事項としては、端的でわかりやすいので、班内のディスカッションが非常にスムーズにできました。</p> <p>班内の方々の発言から、いくつか感銘を受けた物があり、仕事を進める上で心に刻んでおこうと思いました。</p> <p>今回は参加人数も多く、盛会でした。 運営スタッフの皆さん、お疲れ様でした。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>今日は小林先生の考え方を伺うことができ非常に参考になりました。他の先生方がどこまで考えてくれているかはわかりませんが、小林先生から「事務職員との協力無くして教員は業務ができない」とおっしゃっていただいたことも印象に残りました。</p> <p>教員と事務職員だけでなく教員同士、事務職員同士も相手のことを理解し、相手の立場を考えることができなければ協働ということはできないというディスカッションの結論はその通りだと思いました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>仕事について何でも話し、激しい討論もでき、それが終わったら後に残えないような環境を作っていきましょう。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>初めて参加させていただきました。          普段の業務では、所属外の教職員の方々とはメールのやり取りはあっても、お会いしてお話しする機会は殆どありませんので、このような機会を設けていただいているのは有り難いと思います。          今後の業務をスムーズに遂行させるためにも、お名前とお顔が一致できる貴重な場は出来る限り参加したいと思っております。          同じグループにいらした教員の小林先生のお話しには、勉強になる部分が多々ありました。ともに仕事をする上では教員・職員＝evenであり、男女平等、雰囲気の良いさは今後社会を形成していく学生にも伝わる。よい意味で垣根のない職場を作ることが重要と。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>「協働」の意味、コラボレーション (collaboration) 、パートナーシップ (partnership) 、特にその「協」の意味を各教職員が意識するだけでも、働きやすい職場になるのではないかと思います。          お互いに尊重し合い、信頼し合うこと。          その関係性の中で生まれることは、決してマイナス方向にはいかないと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今後も参加させていただきたいと思えます。          学生との話し合いの場として別に「しゃべり場」を設けるという話もありましたが、「学びのひろば」の対象は当分教職員でよいのではとも思えます。毎回テーマを変えて、共に仕事をする教職員の連携と理解を深めることがまず重要かと思えます。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>同じグループの教員は初めてお会いする方でしたが、事務と教員の垣根が低い（無い）考えをお持ちでとても話しやすく、今までは難しいのではないかと思っていた「教職協働」の考えが、すこし身近に感じられました。</p> <p>また、立場が違っても「理解」と「共感」があれば仕事はしやすくなるとの話しをグループで行い、全教職員がそのような気持ちで働ける職場が理想であると改めて認識しました。</p> <p>キャッチフレーズは各班いろいろおもしろい案が出ており、楽しめました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>グループでの話し合いの時間が限られているので、テーマはもう少し絞ってあった方が話しやすいと思いました。</p> <p>今まで話をしたことがない教職員と直に話ができることはとても貴重な機会でした。ありがとうございました。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>今回の学びのひろばは、グループディスカッションのみの初回の形態に戻る形で開催され、活発な議論になるのか心配なところではありましたが、班員の皆さんのおかげでとても有意義な議論とすることができました。</p> <p>最後に何かをまとめて発表するというのも、班の一体感が増し、悪くないと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>時には、日常業務を忘れて、違った立場の方の話を聞いてみると、新しい発見があるかもしれません。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>次回が今年度最後となるので、この 1 年間の活動をまとめられるような会に出来たら良いと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>4 班ではYNUは「話しやすい」大学というキャッチコピーに決まりました。教員と事務がお互い尊重して気遣い、思いやりを持って協働していきたいということです。お互いに気軽に「話しやすい」ということが大切であり、これから知り合う教員・職員においてもそのような関係を築いていけたらと思いました。</p> <p>各班においても「旭山動物園に挑戦する YNU」・「YNU は 3G な大学」「YNU は陽だまりの大学」などとてもユニークなキャッチコピーが提案されて楽しかったです。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>普段の業務では接点のない、小林先生・事務の皆様とお話しをすることができとても和やかな雰囲気楽しかったです。日頃お話しする機会があまりない教員・職員の方々とお話しできるよい機会だと思いました。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>これまでの YNU の教職員としてどのようにして働きたいか。教職協働とはなど YNU と教職員というテーマが多かったと思います。今後は日常業務等でおこったことなどこんなことがおきたらどうする？など身近な業務上のテーマで具体的な問題等を取りあげてみてもよいかと思いました。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>キャッチコピーをどれかひとつに決めるのかと思っていましたが、そうではなく、それぞれの班の話し合いの末に発表された各文言は大変意味深いものでした。班の数、それを構成している教職員の数だけ意見や考えがあり、がしかし、どれも国大キャンパスの環境のもと、教職学が持てる力を発揮し、今より更に発展していくことを望んでの発言だったと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>YNUは共食（呑）共働できる大学（5班）です。私的には、共食飲はお互いのところを通わすこと（思いやる）と解釈しています。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>職や立場を交えての「学びのひろば」の活動は号令をかけなくても自然体でできるようになるのが未来像でしょうか。でも、スタッフの方々のおかげでひろばが少しずつ広がってきたのだらうと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>普段接することの少ない教員や他部局の職員と、お話しすることができ、とても有意義な会でした。今回のテーマは大学のキャッチコピーを考えることでしたが、様々な視点からの意見をお聞きすることができ大変勉強になりました。</p> <p>各班とも個性的なキャッチコピーを考えておりましたが、そういった本学の魅力を教職員が改めて意識しながら業務を行うことは、利用者や外部の方に本学をアピールするために必要なことだと感じました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>とても貴重なご意見を伺うことができ、大変有り難うございました。考えや目標・問題点等を共有することは、組織としての力を高めるために非常に重要なことだと思いますので、今後もこのような機会でお話できれば幸いです。どうぞよろしく願いいたします。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>大学は『教員・職員・学生』の 3 つの要素で構成されていると思うので、学生の意見を聞くことができる機会があれば、また違う視点の考えを得ることができると思います。</p> <p>実際に学びのひろばに参加することは難しいかもしれませんが、アンケートや目安箱のようなものでもよいのでぜひ一度意見を聞いてみたいです。</p>

【提出期限】平成 23 年 1 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>今回、初めて学びのひろばに参加しました。初参加者でも考えやすいテーマだったので、他の教職員の皆さんの意見を参考にしながら自分の考えを出すことができました。ただ、業務内容については各自異なる点が多いので、なかなか共通のキャッチコピーに結び付けることが難しく感じました。キャッチコピーを考えるというよりは、それに至るまでの話し合いでお互いの職場環境を知ることによって、相手が何を求めているかを感じられたことに大きな意義があったと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>今回の学びのひろばで、YNU の教職員の皆さんが大学を良くしたいと思う気持ちが非常に強いと感じました。お互いの仕事を知ろうとする気持ちも積極的で、どのような職場にしたいと思う気持ちもしっかり各自が持っていると思います。働いていくうちにどんどん改善したほうが良いと思う部分が見つかると思いますが、それを改善するためには同じ部署だけでなく大学全体の協力体制が必要だと思っています。また、日頃の業務で感じたことを話し合えるこのような機会に皆さんのお話を伺いたいと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>グループの話し合いでも意見が出たことですが、このような大学にしたいという意見はたくさん出ても、その後続くような話し合いの機会が少ないと感じます。達成したいことがあってもどうすれば達成できるかというところまで話し合えていない現状があります。学びのひろばの時間の都合もあると思いますので、1 回の話し合いでそのテーマについて語りつくせない部分はあるのかもしれませんが、もし可能ならば、前回のテーマで挙げた意見を細分化したものや、問題点として挙げた部分などを次回のテーマにするという方法もあると感じました。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>テーマとしては、〇〇な大学の表現を導くことが、結構難しかったです。参加者の自由な意見を基にして、時間ぎりぎりにテーマを決定した感じがしました。</p> <p>しかし、テーマが難しかった分、当該テーマにとらわれず、自由な意見が多く出た面では、良かったと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>人生の多くの時間を過ごすことになる職場であると思いますので、教職員・学生等共に、仲よく同じ時間を共有して行きたいと思っています</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>同じ横浜国立大学という職場であっても、全くお会いしたことがなかった方々と、いろいろな話ができて有意義な時間を過ごすことができました。</p> <p>時間的にも 1 時間半程度が、ちょうど良い感じでした。(少し時間が物足りないくらいが丁度良いのでは・・・)</p> <p>個人的なつぶやきですが、教育文化ホールで椅子に座って、さあ話し合ってくださいというと、なかなか議論のスタートに時間がかかるように感じます。</p> <p>例えば、開催場所を天気の良い日は野音で地面に座って実施するとか、教育や理工学部会議室を借りて実施するとか(部局の見学も兼ねて)、図書館メディアホールで実施するとか、周りの風景を変えてみるのも良いのではと、ふと思いました・・・</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>「キャッチコピーを作る」という目的を設けることで、様々な話題に寄り道しながらも、最終的に班員が同じ方向を見て、まとめに入ることができたので良かったと思います。何か作業があったほうが、ただ話し合うだけよりもディスカッションを進めやすいように感じました。ユニークなキャッチコピーも生まれ、全体的に和やかな雰囲気では今回は特に楽しかったです。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>ディスカッションに教員が加わるようになって 2 回目ですが、沢山の先生方にご参加いただき、また「今回は参加できないが次回はぜひ」といった積極的なお言葉をいただくことが多く、うれしく思っています。業務以外に話す機会がないので、これからも教員と職員とのコミュニケーションの場として「学びのひろば」があるといいなと思います。</p> <p>職員のあいだから「ディスカッションが苦手、人前で話すのが苦手」という声を聞きますが、気軽に参加していただければと思います。最初は聞くだけでも。自分とは違う背景や経験をもった人と話すことはとても勉強になると思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>話し合いに「創作」をプラスすることで良い効果が生じることがわかりました。次回以降の企画にもいかすことができたらと思います。</p> <p>「テーマが大きいと話づらい、具体的な話をしたい」という声は繰り返し聞かれますので、テーマを絞っての開催があってもよいと思います。常勤・非常勤、教員・職員を問わず「誰もが参加できる」場であることと矛盾はしないと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>キャッチコピーを一つ考えるだけでも、人によって様々なとらえ方があり、とても参考になりました。最後に各班から提出されたキャッチコピーが方向性やカラーが全く異なっていて興味深いものでした。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>同じ大学の教職員でも、教員と事務職員では仕事の内容も把握している情報も異なりますし、教員間、事務職員間でもお互いに把握している現状や見えている問題点も異なりますので、もっと教職員の情報交換を積極的に行えたらより良いかと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>学生からみた YNU についての意見（アンケートなど）を聞いてみると、より多角的に大学の現状をとらえることができると思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>どういふ点からアプローチをして話を進めるか苦慮した面もありましたが、グループの話し合いとしては、「何を大事とするか→人」という方向性から、人を育てる・育つという事、現状の問題点について、様々な意見交換ができたと思いました。最後に一言にまとめるのは難しい展開ではありましたが、働く上での意識を改めて考える機会となったと感じます。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>YNU の魅力、良さを教職員、学生が共通の認識をもって、活かしていくべく動いていければ、活気のある大学となっていくと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>話し合いの中でも問われていた部分でしたが、知り合いを増やして仕事をよりしやすくする事からの発展性、目的性が明確になれば、参加する側もより発展的な話し合いが出来、参加しやすくなるような感じがします。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>「キャッチコピーを作る」という課程で、この大学を特色をどのように考えているか、どうなると良いかという話になり、幅広く、また目的を持って討議が出来るテーマだと思いました。</p> <p>大学も「人」が作るものという話になりました。班の中でも様々な角度からの意見が出ますが、また「人」が集まった班ごとのまとめもそれぞれの班で特色が出るのが面白いと思います。大学を構成する一員としての他の方々の考えを聞くことが出来、とても勉強になりました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>教員の方とお話しをする機会を与えていただけてとても良かったです。</p> <p>教員の方がどのように普段取り組んでいるのかを伺い、横浜国大にもっと興味を持ちました。もっと横浜国大を知りたいと思うようになり、もっとよい関係を築きながら働きたいと強く思いました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>まだまだ知らない事ばかりで、色々気付かない事もあると思いますので、ご指摘頂ければ幸いです。ご迷惑をかけることがあると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今後は、学生も参加して幅広い意見交換ができればと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 1 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～ についての感想</p>	<p>各班のキャッチコピーは、着眼点がそれぞれ異なり、とても興味深かったです。</p> <p>「もっと高度なことについて話し合いたい」という教員からの意見があったと聞いたが、「高度なこと」というのが、いまひとつイメージできませんでした。もしかすると、いかに国際性のある大学にするか（そもそも「国際性」というのもわかるようでよくわかりませんが）、大学として生き残っていくにはどうしたらいいか、というようなテーマなのかもしれません。それらの問題に対する危機感を教職員がみな同じように認識できているかどうかはわからないので、まずは現状をよりよく知る方に情報提供をしてもらい、それをみなで共有することが大切だと思います。そこから、具体的にどういった改善ができるかについて検討が始められるのではないのでしょうか。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>いつも結構な人数が集まるので、意欲的な方が多いなあ、ところらもエネルギーをもらえますし、同じ職員として嬉しく思います。ありがとうございます。</p> <p>「より高度なことについて話し合いたい」というようなことも含め、いろいろな意見はありがたく、尊重できたらいいと思うので、改善のための行動に移れるよう、より具体的な提案があるといいと思いました。</p>

<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>例えばですが、今回集まったキャッチコピーから、全体として何か共通するテーマや教職員（あるいは学生の）「思い」を見つけて言あるいは、個別にもっと掘り下げるというのもアリかな、と思います。</p> <p>例えば、</p> <p>1)「ひだまりの森」からイメージされるものを具体的に挙げる（「ぬくもりを感じる」、「居心地が良い」「健康的」「明るい」・・・など）  → 2)それが、大学のどんなサービスや業務と結びつくかを考える（おそらく、それは皆が目指したいところ）  → 3)現状と照らし合わせて、何が問題となっていて、それに対してどんな改善ができるかについてアイデアを出し合う。</p> <p>などというのはどうでしょうか。</p> <p>（段階1）～3）については、それぞれにある程度時間をかけて、じっくりやってもいいかもしれません。）</p> <p>あるいは、上の教員が示した「より高度なこと」の検討のために、まずは大学の課題について情報を共有する場を作るのもいいのかもしれない。どなたか職員の方が「こうなると、「まなびのひろば」の趣旨と違って来る可能性がある」とおっしゃっていましたが、アプローチの仕方によっては「まなび」でやるのも可能なのかもしれない。例えば、「管理職（？）に聞く [広報担当に聞く, 学務担当に聞く, 総務担当に聞く, 図書館に聞く, など, 立場を変えるのも興味深いためになりそうです] ～いま大学の課題と感ずること～」みたいなタイトルで講演会をやっていただく、などはだめでしょうか。</p>
--------------------------	--

【提出期限】平成23年11月7日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>キャッチフレーズという全学共通の課題で、教職共同で検討することができるテーマで良かった。</p> <p>また、私の班では本学出身の職員がいらしゃったので多角的視点からの指摘をいただくことができた。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>キャッチフレーズにおいては、本学における検討と共に外部の眼（まず学生、周辺住民、横浜市民、さらに他地方・諸外国）が必要なことに気づかされました。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>～YNU は○○な大学～というキャッチコピーについて、各班でそれぞれ話し合い発表しましたが、どの班のキャッチコピーもとても興味深いものでした。面白かったです。そして、何より感じたのが「横浜国立大学の職員になってよかった」ということです。まだまだ職員になっての経験は浅いのですが、横浜国立大学は魅力あふれる大学・職場ということが実感できました。学びの広場は、いろいろな方とお会いして楽しく意見交換ができるので本当に有意義な時間だと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>とても参加しやすい雰囲気なので、参加したことの無い方にも是非参加してみてください。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>‘横浜国立大学’について教職員で話し合うのは、とてもいい機会なので、グループで話して終わり。ではなくて逆に“○○大学の優れているところ”など、ちょっとした勉強会+ディスカッションみたいな形式でも面白いかと思います。 ありがとうございました。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○ ○な大学～ についての感想</p>	<p>皆さん働いている中で、横浜国立大学に対し愛を持って仕事をしていると感じました。</p> <p>また、現時点での職場にも満足度が高く、又、これからもっと職場環境を良くして行こうという向上心がある職員の方が多いと思いました。</p> <p>「学びのひろば」はとても話しやすく、他部局の方と話せる機会なので大変面白いです。いつもありがとうございます。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>今回、「学びのひろば」に初めて参加いたしました。誰でも話しやすい雰囲気と、日頃話すことがない他部署の職員の方や教員の方と意見交換ができたことは、とても有意義でした。</p> <p>個人的には、グループディスカッションがあまり得意ではないのですが、今回のテーマである「～YNU は○○な大学～」は、教職員一人一人のイメージを話せる場であったのでテーマとして、とても親しみやすかったのではないのでしょうか。</p> <p>各班から出たキャッチコピーを聞いた限り、どの班も基本的には同じイメージを大学に抱いていたことがわかりました。</p> <p>この結果から今回「学びのひろば」に参加した教職員が普段から同じイメージを大学に持って仕事にあたっていることが再認識できたことは、教職協働に向けた一歩ではなかったのでしょうか。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>国立大学は、非常に厳しい状況ではありますが、教職員一丸となって頑張ってください。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回初めての参加でしたが、誰もが発言しやすいように配慮されていたことを感謝いたします。</p> <p>今後は、職員以外に教員や学生とも意見交換ができる機会も取り入れてみてはいかがでしょうか。</p> <p>「学びのひろば」運営委員会の皆様ありがとうございました。</p>

【提出期限】平成 23 年 1 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>まずは参加者が非常に多く、驚きました。</p> <p>そして、大学に対して持っているイメージは皆それほど離れたものがなく、働きやすい職場と考えているのだと、改めて感じました。</p> <p>ただ、キャッチコピーを作るということで、教員、職員の立場からの大学を見直す良い機会になりましたが、もう少し具体的なテーマ（問題）を設定してもいいのではないかと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>「教職協働」「情報共有」などは皆が課題だと感じているものの、実際の取組みに結びつけるのが難しいのが現状です。</p> <p>より働きやすい職場を目指して、少しずつでも前進できればと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>運営スタッフの方々へ、本当にありがとうございました。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>今回もテーマが幅広かったため、最初はどのように話を進めていけばいいのか悩みましたが、思いのほか参加者の方々が自ら話をしてくれたので、良い方向に進めることができました。それぞれ働く部署は違えども、向いている方向は同じようなところで、もっと働きやすい、互いに協力し合える職場にしたいのだな、ということがわかる良い機会になったと思います。また、前回もそうでしたが、参加された先生が終わったあとに「楽しかった、また呼んでください」とおっしゃったので、とても安心できました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>議論が苦手とか発表したくないなど、いろいろ思うところはあるでしょうが、難しいことは考えず、普段あまり会うことのない教職員同士が知り合う場として、気軽に学びのひろばに参加してほしいと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>今回はYNUのキャッチフレーズを作るとのことで、事前にいろいろ考えましたが、実際ディベートをしてみると、考えてきたことほどうまく伝えることができず、逆にその場で皆様のご意見を伺ってから考えたことの方がより良く伝えられたよう感じられたので、精進したいと思いました。所属している部署がバラバラだったので、どんなことを心掛けて業務をしているか、YNUの魅力をもっとアピールするにはどうすればいいのか、課題点克服には何が必要か等考えを共有することができたのが大きな成果でした。まだまだ知らないことも多く、様々な方法を考え、検討して最善の方法で業務を遂行することが出来ていないと考えているので、今後も積極的に、特に関係部署の業務を知る努力をしたいです。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>キャッチフレーズの作成ということで、今回は皆様の考えるYNUの魅力・課題点をうかがうことで、自分の考えをより深めることができました。改組や、新しい取り組みも着々と進んでおり、また新しい魅力や課題が出てくることかと存じます。1つのところにいるとなかなか全体を見ることが出来ず、考えも狭まってしまうので、また是非皆様とお考えを共有できたらと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>・ディベートにて「1つのキャンパスで運営しているのは強みであるが、その割には情報共有がうまくいっていない」というお話が出たので、今回のように他部署について詳しくお話が聞けるような企画をお願いいたします。</p>

【提出期限】平成23年11月7日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>担当している仕事や部署を離れ、普段、接点のない教職員との交流を図ることができ、とても有意義な時間でした。また、大学全体として何ができるのか、横浜国大の強みや弱みを見直す良い機会となりました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>ひとつのキャンパス（同じ職場）で同じ目標に向けて協力する仲間として、頑張っていきましょう。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回の議論の中で、情報共有が必要であることが再確認されたと思います。これは、これまでの議論の中でも課題としてあがっていたので、新たな課題の解決に向けて取り組むとともに、これまでにあがった課題の解決状況を整理する機会があっても良いと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>テーマが決まってもそれにとらわれ過ぎず、普段皆さんが感じていること、疑問や課題を話し合いながら横浜国立大学というものを考えることができました。私にとって印象的だったのは、1 つのキャンパスでありながら情報の共有化ができていない、という問題点です。他の班のキャッチコピーを見ると同じようなことが書かれていたので、皆さん考える課題は共通しているのだと思いました。</p> <p>またキャッチコピーを決めることで、自分の仕事の目標や心持がはっきりし、より一層仕事に励もうと思うことができました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>普段直接お話をすることのない先生をはじめ、他の部署の方々のお話もおうかがいすることができ、大変勉強になりました。</p> <p>今はまだ自分の仕事のことではいっぱいですが、皆さんのお話はどれもとても興味深いものばかりでしたので、これからも色々なご意見をうかがいたいと思いました。どうもありがとうございました。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>この度は学びのひろばへ参加させていただき、ありがとうございました。話し合いにより問題点・課題点を見つけるだけでなく、解決に向けて実践的に取り組んでいければと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>初めて参加しましたが、色々な所属、年齢のみなさんと話すことができ楽しかったです。各班に職員だけでなく、教員が参加してくれた事も良かったと思います。～YNUは○○な大学～という事で話しましたが、ある程度、同じような思いを抱いている事がわかりました。教職員にも、学生にも、受験生をはじめとする外部に対しても、わかりやすく伝わるキャッチコピー。そのキャッチコピーがある事で、自分の行動が決まってくるようなコピーを目指して話し合いました。この話し合いに学生が入ってくると、より面白い、新しい視点のキャッチコピーが出来上がるような気がします。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>今回 1 2 の班からそれぞれのキャッチコピーが示されましたが、言いたいことの根底に流れているものは同じような気がしました。</p> <p>YNUの良さをもっとアピールしたい。アピールできるようになりたい。YNUで働けること、YNUで学ぶ（学んだ）事を誇りに思えるようにしたい。という事ではないでしょうか。</p> <p>一人ひとりが、YNUを好きになって、YNUの事を誰かに話したくなるような、そんな環境、場面、事項を一つつつでも作っていきましょう！それが重なれば、旭川動物園を越える事ができるかもしれません。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>スタッフのみなさん。毎回お疲れ様です。</p> <p>職員の間で始まった活動が、教員を巻き込む活動になりました。後は、学生や、外部の方をも巻き込んで・・・。</p> <p>この活動をもっとアピールできると良いですね。</p>

【提出期限】平成 23 年 1 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>「教育付加価値日本一」。福富先生の紹介された金沢教育大学の掲げるキャッチコピーを基に、外向けに発信するだけでなく教職学が一致で掲げられること。具体性があること。本学憲章である「実践性」「先進性」「開放性」「国際性」を実現できるフレーズであること。もし、判断に悩む選択が求められた場合には、本学構成員として判断基準にもなり得るもの。我々 8 班は初対面なメンバーを多く含みながらも活発に意見を交換し、<b>【YNU は NO→TRY→DO】</b> というキャッチフレーズを作成することができた。</p> <p>業務に慣れすぎたり、連絡方法を相手の顔がみえないメールに頼りきってしまうと、困難な課題に体面した際に「できない理由」を求めてしまいがちになる。できない理由を探すのではなく、できる努力をする。自分で考え判断することでリーダーシップを涵養する。個人で判断・解決できないことはチームで取り組む。チームも課や係に限定しなければ、思いもかけぬ解決策を見つけられるかもしれない。解決策が見つからなかったとしても、努力を重ねることは、相手（教員や学生を含む）との信頼が築けると信じたい、無駄ではない。</p> <p>そういった、YNU を構成する一員である我々にとって誇れる「道標」とも云えるキャッチフレーズができたことに、班員として意見交換していただいた方々に感謝したい。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>参加前は「YNU は○○な大学」という今回のディスカッションがどのように展開するのか想像も付かず、参加することに悩みましたが、参加して良かったと感じています。私の参加した班は、採用 1 年未満の方が半数近く居らしたこともあり、業務をこなすことで忘れがちになっていた目的意識や、緊張感を再認識することができました。</p> <p>また、通常業務では対応することのない教員や若い職員の方々とも交流できる機会としても活用すべき機会であると思います。</p> <p>まず、参加してみる。そこから何か得られるかもしれません。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>グループディスカッション及びキャッチコピー発表で、様々な横浜国大の捉え方があることをあらためて感じました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回は、講演がありませんでしたが、講演形式の回があっても良いのではないかと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>前回に引き続き参加しました。普段交流のない先生とお話するのは新鮮でした。</p> <p>「教職協働」という言葉の意味は正直まだ理解できていませんが、前回の国分理事のお話、今回の参加教員のお話を聞いた限りでは、教員は事務仕事に時間を割かれ、教育研究の時間が削られることに対して不満を持っており、職員に対しては教育研究に専念できるようにサポートしてもらいたいのが実際のところなのだと感じました。</p> <p>「こんな時どうしたらいい?」「こんな問題が発生したのだけど、なんかいい方法はない?」など職員を頼りにしてくださる先生もいらっしゃいますが、なかには「そんなの事務の仕事だろう」「なんでそんなことまで教員がしないとイケないんだ」と言われることもあると聞きます。</p> <p>職員が教員のパートナーとして教職協働を進めていくには、教員と職員の信頼関係が必要であり、まずは職員・教員双方の意識改革から始める必要があるのではないかと感じました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>「教職協働」を進めるには大学構成員の共通理解が必要です。これまで学びのひろばに参加していない方も次回以降是非参加して、今後の YNU について少しでも考えてみてはどうでしょうか。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>職員と教員が意見を交わすのはとても有意義なので今後も続けていっていただければと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 1 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>普段、何気なく横国大で働いていますが、いざ「横国大の特徴は？」と問われてみると、意外と大まかなイメージは頭に浮かぶのですが明確に言い出せることができないことがわかり、自分でも驚きを感じました。</p> <p>今回の学びの広場では、様々な職場の方と広くご意見を交換する機会として、大変有意義なものでした。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>ご多忙の中、ご参加いただいた上、貴重なご意見を拝聴させていただき、誠にありがとうございました。</p> <p>今回のご意見を今後の業務にぜひとも活かしていきたいと考えております。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>学びの広場を企画・運営していただき、ありがとうございます。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>大学のキャッチコピーを考えるという課題が与えられていたものの、課題よりも参加者同士がコミュニケーションを取ることの方を重視するスタンスだったので、気軽に話せる雰囲気があり、ふだん感じていることや素直な意見を聞くことができ楽しかったです。</p> <p>同じ班になった教員も、本学についてプラス面・マイナス面とも本音で語ってくださり、事務職員とは違う視点での意見を聞くことができ参考になりました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>学びの広場に参加してお会いする教職員の方々は、みなさん常日頃から問題意識をもって業務に取り組んでおられるので、いつも貴重な意見を聞くことができ勉強になります。</p> <p>今後もこのよう場を利用して、より良い大学にしていけたらいいですね。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>日常業務がお忙しい中、いつも貴重な場を設けていただきありがとうございます。特に企画等の要望はございませんが、今後も継続してこのような場を設けていただければと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>今回は、具体的な到達目標があったので、前回までよりも意見交換がしやすく、参加者の方たちにも楽しんでいただけたように思います。また、小さな一歩ながらも、教職協働で目指すものが作れたのはとても良い経験になりました。本当にありがとうございました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>前回より、普段なかなか一緒に話をする機会がない先生方に来ていただいて教職員で意見交換を行っていますが、視野が広がり、意識改革につながると好評です。少しずつでも、よりよい大学・職場を目指していければと思っています。学びのひろばは本当に和やかな雰囲気の中行っているので、特にまだ参加されていない方はぜひお待ちしております！</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回のような具体的な到達目標のもと、誰もが参加しやすい状況で（垣根を低くして）、小さな教職協働を今後も続けられれば良いと思います。その分、テーマ設定をしっかりしないといけないですが...。</p> <p>また、先生方にも今後もぜひ来ていただきたいですし、大学の重要な構成員である学生にもそのうち参加してもらえるとさらに魅力的な場となるのではないのでしょうか。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>第 1 部（講演）のみ参加したことがありますが、ディスカッションは初めての参加でした。</p> <p>通常の業務では顔を見ることもないであろう人々と、顔を付き合わせて話すという他大学でもあまり例のない貴重な経験をさせていただきました。その過程で、若い職員の大学に対する真摯な思いが見られ心強い思いがしました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>日常業務に追われる毎日ですが、たまには大学の将来像、自分の業務のあるべき姿等を考えてみることも必要ではないでしょうか。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>運営者には負担でしょうが、現在のディスカッション主体の構成を今後も続けていただきたいと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>「必ず結果（結論）を出さなくてもよい」という話だったので、リラックスして議論することができました。 また、議論した内容は、自身の業務にも活かすことができるのではないかと感じました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>横浜国立大学の全体像（特徴とか）を知らない人が多いと思います（職員の場合は学部のことや教育内容についても）。自分も勉強不足ですが、「横浜国立大学」という大学全体について、強みや弱みをもっと考えてみてはいかがでしょうか。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>運営スタッフの皆様、いろいろとお疲れ様です。 「何か課題を仕上げる」という趣旨の研修と異なり、各々の現状を相互に理解し合うという今の方法は、参加するハードルが低くなるので、開催目的が「教職員の相互理解」であるならば、現在の仕組みを続けていただければと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>他の班のキャッチコピーがかなり個性的でしたので、もう少し練ればよかったなと思いました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>これからも YNU をより充実した大学にするため、いろいろな立場から、協力していけたらと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>どちらかというディスカッションより、話を聞く方が好きです。どうぞよろしくお願いいたします。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>職員の立場からの YNU を考えることは出来ても、学生や教員を含む YNU 全体のキャッチコピーを考えるのは非常に難しかったです。学生や教員とあまり関わりのない仕事なので、学生や教員から見た大学についてのイメージを知ることができました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>総務系、学務系、会計系などに分けてディスカッションをしたら、日々の疑問やお互いの仕事の流れがわかり、勉強になるのかな、と思いました。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>職員も教員も日々感じていることは様々ありますが、いざキャッチコピーとして一言で表すとなると、非常に難しく感じました。</p> <p>本来ならばキャッチコピーは、プラスイメージを与えるものが良いとされますが、本学には良い部分も悪い部分もあり、その両面を表すキャッチコピーを作ることによって「次回は更にプラスなキャッチコピーが生まれるようにしよう」と目標を抱けそうな気がしました。</p> <p>他班もユーモア溢れるキャッチコピーで新鮮でした。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>「ちょうどよい大学」などと中途半端な言葉で表されないよう、マイナスイメージを払拭し、良いところは伸ばしていきましょう！</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学びのひろば」への要望ではないかもしれませんが、無断欠席者が出ないようにした方がよいと思います。事前連絡があれば、他班から移動させたり出来ませんが、無断欠席ですと人数が少なく話し合いが盛り上がりません。皆さん忙しいとは思いますが…。</li> <li>・今日意見が出ていたように「学生」も交えた「学びのひろば」が出来たら、また新たな学びが生まれるように思います。</li> </ul>

【提出期限】平成 23 年 1 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>同じ「YNU」でも、大学が持つイメージは多岐にわたっているのだと感じました。大学外の方々が抱くイメージと、実際に大学内で学んだり、働いている者が大学に対して感じていることも違いますし、同じ大学内で働いている者同士でも、班ごとに違うキャッチコピーができるくらい様々な見方があると思いました。それだけ多くの魅力があり、また、それだけ多くの分野で克服・挑戦すべき課題があるということだと思います。経験、知識ともに浅いので、経験豊富な周囲の方々の貴重な意見を聞くことができ、大変勉強になりました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>教員の方にも、職員の方にもいろいろと教えていただきたいことばかりです。どうぞよろしく願いいたします。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>とても和やかな話し合いの場だったので、発言もしやすく感じました。今後も必要以上の緊張をせずに自由に意見を交わせる場として学びの広場を開催していただけたらと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>班ごとの話では、もっと「共働」を意識したような、教職員の立場から「横浜国大はこうだ!」という話が多くなるかと思っていました。</p> <p>各班のキャッチコピーを聞いて、様々な点からのアプローチがあって、なるほどと感じました。キャッチコピーとなると、「旭山動物園」や「呑食」など印象に残り、面白い題だったと思います。少しでも現実を近づけるように、もしくは取り上げられた良いところを活かしていけるようにしたいです。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>お話ができてよかったです。先生からはもちろん、職員の方からも様々な部署での体験を元にしたお話が聞けて、視野が広がる良い機会でした。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○ ○な大学～ についての感想</p>	<p>スタッフの方々、お疲れさまでした。 「教職協働」にこだわらなくても良いということでしたので、すっかり抜け落ちた議論となりましたが、議論は先生の助言もあり活発なものとなりました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>色々な部署の方と横浜国立大学の現状や将来像などを話す良い機会となったと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>まだ、「学びのひろば」に参加していない方がおりましたら、是非、参加してください。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>特別ございません。 運営スタッフの方々、お疲れ様でした。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>YNUはどんな大学か、どんな部分をより前面に出していくかということ、大学が掲げているスローガンも参考にしながら話合いました。</p> <p>今回、キャッチコピーの作成ということで、シンプルでありながらもどうYNUを表現するかということに悩みましたが、経験豊富な方々のご意見や先生のひらめきから、これぞというキャッチコピーができあがったと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>学びのひろばを教職員同士のつながりを広める（深める）ために是非活用していただければと思います。</p> <p>業務での関わりとは違った場でお話しすることで、得られるものがあるのではと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回は「キャッチコピーを作る」というお題があり、どのような展開となるのだろうか、不安もありましたが、目に見える形でそれぞれの班の考えを表すことができたので、良かったと思います。</p> <p>次回以降も、難しすぎないお題で形に残せるものがあるといいなと思いました。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>今回キャッチコピーを作成する企画は、改めて大学のイメージを考え、端的に表現するという簡単そうで意外に難しいものでしたが、斬新で楽しかったです。</p> <p>いつも中から大学を見つめていましたが、「自分が外部の人間だったら」という視点に移して、外からYNUについて考えるいい機会を持てたと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>YNUは、国際都市「横浜」にあり、また大学名に「国立」が入っているということで、多方面でこの「大学名」に助けられている部分が多いと思います。これに甘んじることなく、学生さんが入学前に描いた良いイメージを、卒業時また卒業後何十年たっても更に良くできるようみなさんで努力していきましょう。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>予想していたより活発に議論できた。大学の展望や職務のあり方について考えるのに良い企画だった。キャッチコピーを仕上げるための議論が不十分だったので当班のキャッチコピーは工夫がいまいち足りなかったように思う。グループメンバーの発言のバランスが難しかった。進行担当の力不足の反面、参加者同士の協力により話し合いを進められた。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>今後も学びのひろばをご活用ください。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>働きがいや大学運営について考える良い機会になっているので、これまでの実施内容で継続していただければよいと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>いつものことですが、普段は顔を合わせない教職員の方とお話をする機会は貴重で楽しいものです。今回は副事務長の方も一緒にグループになりましたが、そこでの発言は記憶に残りました。</p> <p>発表では、奇想天外なものもありましたが、よく考えると的を射ているようで、はっとさせられました。今回は、職場を客観的に見直す良い機会となったと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>入って間もないですが、仕事上の意見があればどんどん言って欲しいと思っています。よろしくお願いします。今回のことでも、刺激になりました。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今は難しいかも知れませんが、学生の参加もありかと思います。もちろん厳選しなければいけないと思いますが。基本的には、この形式を継続することがもっとも良いかもしれません。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>今回初めて学びのひろばに参加させていただきました。多くの方が参加して真摯に取り組んでおり、身の引き締まる思いでした。</p> <p>個人的にはグループディスカッションというと、身構えてしまい、なかなかうまく発言できなかったのですが、様々な部署、様々な立場の方がいらっしゃり、多くの意見を聞くことができてよかったですと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>よりよい大学になるよう、また、職場として働きやすい職場になるよう努力していけたらと思っています。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>せっかく様々な部局、立場の方が多くが参加していらっしゃるのですから、他部局の教職員との交流、多くの方の意見により学ぶ、理想を語るだけに終わらず、実際の問題点の検討や業務改善等までつながるような活動になっていったらよいのではないかと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>各部局の教員や職員など異なった立場から YNU に対する思いや意見を気軽に語り合える貴重な機会でした。日常業務ではなかなか聞くことができない話が聞けて、大学に対する考えの幅が広がったように感じました。また、～YNU は○○な大学～というテーマで、将来の展望について語り合えたことが有意義でした。</p> <p>これをきっかけに、YNU の職員として自分のできることやるべきことを常にあたなの片隅に置きながら日常業務に取り組めればと思います。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>“お客さん”である学生に対してより良いサービス（教育や環境）を提供できるようになれば、YNU はさらにいい大学になれると思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回、私たちの班では教職員だけでなく学生も一緒に動くことでよりよい大学にすることができるのではとの意見が出されたので、学生と直接意見交換ができる場があるといいのではないかと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p>	<p>今回はこれまで学内でお会いしたことも、電話でお話ししたことも全くない方たちばかりのグループで新鮮でした。普段接点のない部署の方の話を聞くと、大学の業務は本当に幅広いということを改めて感じます。</p> <p>また、普段はお目にかかれない先生とお話しできたのも大変貴重な機会となりました。</p> <p>キャッチコピーを考えるのはちょっと苦労しました。イメージは湧いていても言葉にするのは難しいです。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>職場が静かすぎるという声をよく耳にします。</p> <p>適度な雑談はコミュニケーションを高め、業務の効率化にも結び付くと思うのですがみなさんはどう思われますか。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>あまり位の高い方が同じグループにいらっしやると萎縮してしまうので、えらい方はオブザーバーという形で来ていただいて、参加は教員も職員もヒラ限定というわけにはいかないのでしょうか。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

<p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p>	<p>今回、グループディスカッションには初めて参加させていただきました。正直なところ、人前で自分の考えを述べるというのは苦手なので、積極的に発言したとは言えないのですが、いろんな立場の方のお話を直接聞くことができ、それだけでも非常に勉強になったと思います。改めて大学のことを考えるいい機会になりました。</p>
<p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p>	<p>教職員の力を結集して、よりよい大学にしていきたいと思います。</p>
<p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回、皆さんとお話をした中でも話題に出ましたが、近い将来、「学びのひろば」に学生も参加してもらって、忌憚のない意見交換ができれば、当班のキャッチコピーでもある「教職学（教員・職員・学生）共働を目指す」ことにもつながるかと思います。</p>

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）